



みどりの里

宇奈月小学校だより
第3号
令和元年6月10日

目指す子供像 うんとかながえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなところの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山 205 番地 1
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>
E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

鉦ヶ岳歩行会 ふるさとへの思いを高めて

校長 四杉 昭康

6月7日(金)、あいにくの小雨の中でしたが、6年生の「鉦ヶ岳歩行会」を実施しました。県内の多くの学校が、立山をはじめ青少年自然の家周辺の山々への登山を宿泊学習等に取り入れているのに対し、本校では伝統的に地元の鉦ヶ岳(標高861m)に一日かけて登っています。この歩行会は、旧下立小学校時代から続く行事であり、本校創立以降も大切な教育活動の一つとして続けてきているものです。

一週間前の6月1日(土)、青少年育成下立支部の皆さんや保護者ボランティアの全面的な協力の下、登山道の整備や下草刈り等を行いました。コースの概略は、下立まちおこしセンターを出発し、嘉例沢森林公園キャンプ場までの林道片道約8kmを、途中山に分け入りながら登っていくコースです。大理石オニックスマーブルの採石場所の近くも通って行きます。嘉例沢森林公園キャンプ場から鉦ヶ岳山頂までは約30分、その後861mの三角点の傍を通過して、尾根伝いに登山道を降りるコースが冒険心をくすぐります。毎年のことではありますが、倒木や生い茂る草木でコースが見えにくくなっているか、急な箇所を設置されたロープに傷みがないか、コースがはっきり見えるように目印の赤いタフロープが要所ごと枝に結び付けられているかなど、念入りにコース整備を行い、事前踏査を済ませました。



事前踏査(コース整備)

当日、6年生の子供たちは元気な声を下立の山々に響かせて歩いていましたが、徐々に雨足は強まってきました。それでも子供たちは、互いに声をかけ励まし合って、雨にも負けず風にも負けず登って行きました。嘉例沢森林公園キャンプ場には正午頃に着きましたが、予想以上に身体が冷えていたため、昼食後は鉦ヶ岳へは登らずに、バスでまちおこしセンターへ戻り着替えることを優先することにしました。例年は、嘉例沢森林公園キャンプ場で下立地区の皆さんになめこ汁と山菜のてんぷらをご馳走になっていましたが、今回はまちおこしセンター体育館でご馳走になりました。特に、熱いなめこ汁の味は格別で、まさに「五臓六腑(ごぞうろっぷ)に染み渡る」思いがしました。また、このなめこは、毎年5年生がナラやサクラの原木に植菌し数年かけて大きく生長したものをいただいていると思うと、感慨深いものがあります。多くの子供たちが「おいしい、おいしい」と言って、何杯もご馳走になりました。その後、子供たちは体育館で滝川前下立公民館長さんからオニックスマーブルについての話を聞き、石の特徴や国会議事堂に用いられている場所があること等を学び、地域についての理解を深めました。



元気に歩く子供たち

こうして今年の鉦ヶ岳歩行会を無事終わることができました。鉦ヶ岳山頂には登れませんでした。全員元気に嘉例沢森林公園キャンプ場まで歩き切ることができました。改めて思うのは、地元の山に登ることを通して、子供たちがふるさとに愛着と誇りを感じるようになることです。しかし、そうした活動を支えてくださっている地域の方々の献身的な協力を忘れていけないと思います。学校は、地域の協力を得て、地域と共に、地域を大切にする子供を育てているのだと思います。国や県が提唱する「ふるさと教育」の原点が、この鉦ヶ岳歩行会にあると思っています。

大きく育てね！……5年イワナの放流体験

5月15日（水）青少年育成市民会議下立支部の皆さんにお世話いただき、5年生が舟子川の上流域でイワナの放流体験をしました。初めはおそるおそるイワナに触っていた子供たちも、徐々に慣れた手つきで優しく放流していました。放流したのはイワナの幼魚（約15cm）で、大きく育つのを楽しみに思いを膨らませました。



「イワナの幼魚、かわいいね」



そっと……、そっと……



「大きく育てね」

力の限り、走った、跳んだ、投げた！……黒部市小学校連合体育大会

5月17日（金）、第14回黒部市小学校連合体育大会が宮野運動公園陸上競技場で開催されました。絶好のコンディションの中、本校の5・6年生85名は、各種目の競技に熱心に取り組み、輝かしい成果を収めました。保護者の皆様には、当日までの諸準備や子供たちへの励まし等、ご協力をいただき誠にありがとうございました。また、児童席テントの設営・片付けにご協力をいただいた保護者の皆様、応援に来てくださった多くの皆様に、心より感謝申し上げます。

今年の連合体育大会では、多くの子供たちが練習の成果を生かして輝かしい結果を残すことができたことはもちろん素晴らしかったのですが、児童席で一生懸命に応援する子供たちの熱い声援がとても印象的でした。特に、出場する自校の仲間だけでなく、力の限り競技する他校の選手にも温かく応援する爽やかな姿が見られました。また、努力の甲斐があつて自己記録を更新した子供も、本番で思うように力が発揮できず悔し涙を流した子供等、それぞれにドラマが生まれたものと思います。自校の応援を力に、子供たちが熱く輝いた素晴らしい大会になりました。（写真提供 柳原良平さん）



チーム宇奈月



見事なハイジャンプ



練習の成果を発揮した50H走



「より遠くへ！」



熱のこもった応援



400mリレー優勝

見て、聞いて、体験！ よい思い出ができたね・・・楽しかった校外学習

5月31日（金）、低・中・高学年別に校外学習（遠足）に出かけました。主な学習場所は、低学年はファミリーパーク、中学年は四季防災館、高学年は金沢市（歴史博物館等）でした。低学年では、1・2年生が縦割りグループとなり、2年生が1年生をリードするなど微笑ましい様子が見られました。中学年は地震体験コーナーなど防災に関する知識や安全意識を高めました。高学年は、豊富な資料や展示物を基に歴史について学んだり、和菓子作り体験を通して加賀の文化に触れたりすることができました。



低学年・・・ファミリーパーク



「すごい！シカの角だ」



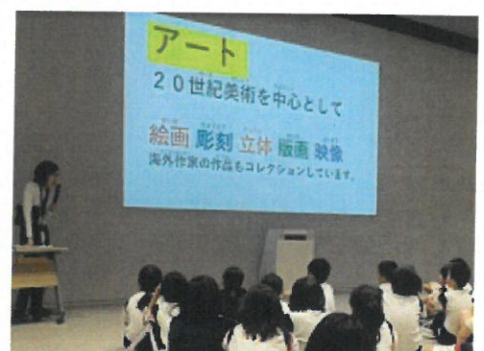
縦割りグループで楽しいランチ



中学年・・・四季防災館、県美術館



地震体験「こわーい」



美術作品の説明



高学年・・・四季防災館、和菓子作り体験



金沢城公園でランチ



「どんな和菓子にしようかな」

6年「みどりの日」記念植樹・・・令和最初の植樹になりました

5月23日（木）、とやま緑化推進機構からサクラ、ソメイヨシノ、ハナミズキの苗木7本をいただき、6年生が「みどりの日」を記念して植樹を行いました。大きく育つようお願いを込めました。



記念植樹



記念標柱



「よい思い出になったね」



「大きく育ってね」

安全に気をつけて自転車に乗ります！……交通安全教室

6月4日（火）、宇奈月温泉と愛本の駐在さんと交通安全協会の方をお招きし、3年生以上を対象に、交通安全教室を開きました。DVD視聴では、携帯電話を操作しながら自転車に乗車し、歩行者とぶつかったり、赤信号に気付かず車と接触したりするなどの危険な事故の様子から、安全な自転車の乗り方への意識を高めました。学習後には、「自転車の交通ルールで忘れていたものがあったので、しっかり覚えておこうと思いました」などの感想も聞かれました。自転車がお年寄りに接触するなど乗車している側が加害者になってしまう事故が全国的にも多発していることを踏まえ、必要な交通ルールを確実に身に付けてほしいものです。

3年生はその後、グラウンドで自転車安全運転教室に参加しました。交差点や曲がり角、踏切等のコースに合わせて正しい自転車の運転の仕方や安全確認の方法についての実技指導を受け、自転車乗車の基本を学びました。3年生は、連休後から練習し、自転車運転技術がとても向上しましたが、今後は実際の道路へ出るようになります。家で約束した道路を安全に乗車し、くれぐれも事故等を起こしたり、事故に巻き込まれたりしないように気を付けてほしいと願っています。



自転車安全運転教室



交差点の右折



「右、左、後ろ、安全確認よし」

その他の学校生活から



2年 でんき教室（関西電力）



5年 歯みがき教室（荻野学校歯科医）



1年 読み聞かせ（お話たんぽぽ）



4年 消防署見学